

わが家のアイドル



西中にお住まいの

片山 孝伸さん・あすかさんの

こうせい

長男 **幸誠** くん（1歳9か月）

ほくは働く車や生き物が大好き！
近所のお姉ちゃん、お兄ちゃんに
遊んでもらうのも大好き！！
お祭りも大好き！！
早くお祭りにならないかな～

みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。

シリーズ伝建調査 下田町の自然

川端康成は、著作『伊豆序説』の中で「伊豆は海山のあらゆる風景の画廊である」と述べています。

下田で生活する人にとって見慣れた風景ですが、旧市街地は下田富士や万蔵山、城山、春日山、相の山、乳峰山などの小高い丘陵に囲まれ、四季折々移り変わる山々の自然が下田の町並みを美しく彩っています。

伊豆半島南部の植生

黒潮の影響を強く受けた伊豆地方は暖帯南部に属します。スタジイ群落を極相林とし、タブ群落が優占で、岩石の多い場所ではウバメガシの林になります。備長炭の原材料として知られるウバメガシは、オリーブや月桂樹に近い種類で、これらが群生する風景は、地中海沿岸のイタリアや南部やギリシャの島々の風景に類似するといえます。

旧市街地の四季



スタジイ新緑（双乳山）

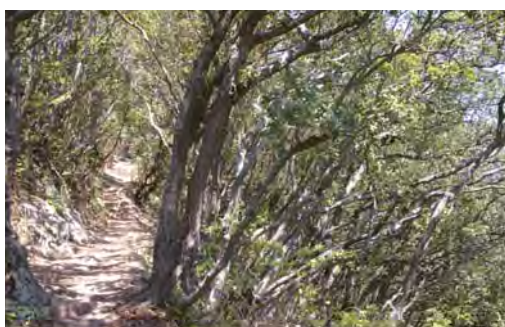
冬 冬枯れの季節ですが、下田は緑豊かです。特にウバメガシの濃緑が目立ちますが、例え万蔵山中腹のコナラやハゼノキは葉を落とし、幹や枝が褐色となっています。

春 三月中旬になると大島桜が咲き始め、こんなにも下田にサクラがあるのかと驚かされます。葉桜の季節になると山々は落葉樹の新緑に包まれます。常緑樹のスタジイの新緑も見事で、五月頃には若葉が黄金色に輝き、町は明るい風景となります。

夏 新緑は六月頃には周囲の緑と同化し、夏には緑一色の景観となります。

秋

九月下旬になると一部のハゼノキが赤く染まり、やがて十一月下旬には最高潮となります。この頃になるとコナラなどが橙色や赤紫色に色付き下田は秋の風景となります。川沿いのイロハカエデの紅葉はそれより遅く、十二月に入ってから色付きます。下田を含む伊豆の紅葉は極めて遅いことが特徴となっています。



ウバメガシ林（下田富士）

幕末に来港したペリー艦隊は『遠征記』の中で「下田周辺地域は大変美しく、変化に富んでいる」と評しました。その景観は百六十年を経た今日でも変わっていません。

問合せ先
生涯学習課社会教育係
☎ 5055



2020年までの核兵器廃絶を私たちの手で!!

下田市は核兵器の廃絶と世界平和の実現を願い、平成21年に「下田市平和都市宣言」を行いました。今年、被ばく70周年を迎えるにあたり、当市においても平和への取組に努めていきます。

平和首長会議国内加盟都市会議ホームページ <http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>